

令和2年度 茨城大学教員免許状更新講習シラバス

【選択必修】学習指導要領改訂に伴う学校と社会との連携

| | | | |
|-------------------------|--|----------|--|
| クラスCD | ロ-201 | 開講日・定員 | 7/23(木)・60名 |
| 対象職種 | 教諭、養護教諭、栄養教諭 | 講習会場 | 茨城大学水戸キャンパス |
| 講習科目名 | 学習指導要領改訂に伴う学校と社会との連携 | 講習の形態 | 講義 |
| 担当講師名(ふりがな) | 佐藤 環 (さとう・たまき) | 所属 | 教育学部 |
| 主な受講対象者 これ以外の希望者も受講可 | 幼稚園・小学校・中学校・高等学校の教員 | 担当時間 | 6時間 |
| 講習内容 | <p>今次改訂された学習指導要領(幼稚園教育要領含む)について、学習指導要領の歴史的変遷、学校体系、諸外国の動向などと比較・検討して、その特色や方向性について説明したい。また、学校と地域社会との連携強化を推進するための「コミュニティスクール(学校運営協議会制度)」、さらには学校、地域社会及び家庭の相互連携のための「地域学校協働活動」といった文教政策に言及し、学校教育課程編成への影響を考察する。</p> | | |
| 到達目標 | <p>①改訂学習指導要領等の特色について理解できる。 ②学校と地域社会、そして家庭との連携を担保するための文教政策について理解できる。</p> | | |
| 受講者への 事前連絡事項 | | | |
| 成績評価の方法 | <input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input type="checkbox"/> 実技考査 <input type="checkbox"/> 口頭試験 <input type="checkbox"/> その他 (備考) | 認定試験に関して | <input checked="" type="checkbox"/> 講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。 <input type="checkbox"/> 持ち込みは不可とする。 (備考) |
| | | | |

令和2年度 茨城大学教員免許状更新講習シラバス

【選択必修】カリキュラム・マネジメントの理論と実践

| | | | |
|-------------------------|--|----------|----------------------------|
| クラスCD | ロ-202 | 開講日・定員 | 7/23(木)・55名 |
| 対象職種 | 教諭、養護教諭、栄養教諭 | 講習会場 | 茨城大学水戸キャンパス |
| 講習科目名 | カリキュラム・マネジメントの理論と実践 | 講習の形態 | 講義・演習 |
| 担当講師名(ふりがな) | 永田 博 (ながた ひろし) | 所属 | 大学院教育学研究科 |
| 主な受講対象者 これ以外の希望者も受講可 | 小・中・特別支援学校教諭 | 担当時間 | 6時間 |
| 講習内容 | <p>新学習指導要領で示された育成すべき資質・能力の3つの柱(知識・技能, 思考力・判断力・表現力等, 学びに向かう力・人間性等)を育成するため, カリキュラム・マネジメントの充実が求められている。社会に開かれた教育課程及び各教科の関連を意識した視点から, カリキュラム・マネジメントについての理論と学校現場での具体的な取り組みについて検討する。</p> <p>(1)これからの社会と学校教育について (2)学習指導要領の改定とカリキュラム・マネジメントについて (3)カリキュラム・マネジメントとのねらいについて (4)教科等横断的な視点からのカリキュラム・マネジメントについて (5)教育目標の具現化を目指した教科等横断的な視点からのカリキュラムマネジメントについての実践 (6)認定試験: 講義した内容の確認</p> | | |
| 到達目標 | <p>(1)社会に開かれた教育課程や教科等横断的な視点からのカリキュラム・マネジメントについての内容やその必要性について理解する。 (2)具体的なカリキュラム・マネジメントの方法について理解する。</p> | | |
| 受講者への 事前連絡事項 | 各自学校グランドデザインを持参してください。適宜プリントを配布します。一部演習方式の授業を含みます。 | | |
| 成績評価の方法 | 筆記試験 実技考査 口頭試験 その他 | 認定試験に関して | 講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。 |
| | (備考) | | 持ち込みは不可とする。 (備考) |

令和2年度 茨城大学教員免許状更新講習シラバス

【選択必修】考え、議論する道徳授業のあり方

※この講習を受講する方は【選択】アクティブ・ラーニングによる道徳授業(小川 哲哉)を受講することができません。

| | | | |
|-------------------------|--|----------|--|
| クラスCD | ロ-203 | 開講日・定員 | 7/23(木)・70名 |
| 対象職種 | 教諭、養護教諭、栄養教諭 | 講習会場 | 茨城大学水戸キャンパス |
| 講習科目名 | 考え、議論する道徳授業のあり方 | 講習の形態 | 講義・演習 |
| 担当講師名(ふりがな) | 小川 哲哉 (おがわ てつや) | 所属 | 教育学部 |
| 主な受講対象者 これ以外の希望者も受講可 | 小・中・高・特支教諭 | 担当時間 | 6時間 |
| 講習内容 | <p>新学習指導要領においては主体的・対話的で深い学びが求められており、特に道徳教育には考え、議論する授業の重要性が指摘されている。本講習では、考え、議論する道徳の授業づくりを学んでいきたい。講習では、自我関与的な学習、問題解決学習、体験的な学習等を中心とした道徳授業モデルを受講生諸氏と考え、主体的・対話的で深い学びはどのようにしたら実践できるのかを学んでいく。</p> | | |
| 到達目標 | <p>1) 考え、議論する道徳授業の理論と実践の理解を深める。 2) 読み物教材の登場人物への自我関与を行う授業、問題解決的な授業、道徳的行為に関する体験的な授業に対する理解を深める。 3) 授業の技術やスキルの習得を深める。</p> | | |
| 受講者への 事前連絡事項 | <p>講義形式の授業も行うが、講習の大部分はグループワーク等による協働学習が中心となることをご承知おき頂きたい。</p> | | |
| 成績評価の方法 | <input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input type="checkbox"/> 実技考査 <input type="checkbox"/> 口頭試験 <input type="checkbox"/> その他 (備考) | 認定試験に関して | <input checked="" type="checkbox"/> 講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。 <input type="checkbox"/> 持ち込みは不可とする。 (備考) |
| | | | |

令和2年度 茨城大学教員免許状更新講習シラバス

【選択必修】多文化教育について考える:外国につながる児童生徒の現状と課題を通して

| | | | |
|-------------------------|---|----------|--|
| クラスCD | ロ-204 | 開講日・定員 | 7/23(木)・50名 |
| 対象職種 | 教諭、養護教諭、栄養教諭 | 講習会場 | 茨城大学水戸キャンパス |
| 講習科目名 | 多文化教育について考える:外国につながる児童生徒の現状と課題を通して | 講習の形態 | 講義 |
| 担当講師名(ふりがな) | 横溝 環 (よこみぞ たまき) | 所属 | 人文社会科学部 |
| 主な受講対象者 これ以外の希望者も受講可 | 全教員 | 担当時間 | 6時間 |
| 講習内容 | 日本語指導が必要な外国ルーツの児童生徒は年々増加する傾向にあります。私たちは、文化的背景の異なる児童生徒が安心して共に学び合える環境をつくっていく必要があるでしょう。そこで本講習では、多文化コミュニケーションの基本的概念(主にステレオタイプ・偏見など)を概観した上で、外国ルーツの児童生徒、保護者および彼らと関わる教員の現状と課題について学んでいきます。さらに、環境づくり・日本語指導をはじめとした支援の方法および心構えについて、現場の方々とともに考えていきたいと思えます。 | | |
| 到達目標 | (1)異文化コミュニケーションに関する基本的理論を自らの具体的経験と結び付けて理解することができる。 (2)他者の視点から物事を解釈することができる。 (3)外国ルーツの児童生徒の現状と課題を理解し、支援する際の心構えを身につける。 | | |
| 受講者への 事前連絡事項 | | | |
| 成績評価の方法 | <input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 | 認定試験に関して | <input checked="" type="checkbox"/> 講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。 |
| | <input type="checkbox"/> 実技考査 <input type="checkbox"/> 口頭試験 <input type="checkbox"/> その他 (備考) | | <input type="checkbox"/> 持ち込みは不可とする。 (備考) |

令和2年度 茨城大学教員免許状更新講習シラバス

【選択必修】教育の情報化 I

| | | | |
|-------------------------|--|----------|--|
| クラスCD | ロ-205 | 開講日・定員 | 7/23(日)・35名 |
| 対象職種 | 教諭、養護教諭、栄養教諭 | 講習会場 | 茨城大学水戸キャンパス |
| 講習科目名 | 教育の情報化 I | 講習の形態 | 講義・演習 |
| 担当講師名(ふりがな) | 本田 敏明 (ほんだ としあき) | 所属 | 教育学部 |
| 主な受講対象者 これ以外の希望者も受講可 | 全教員 | 担当時間 | 6時間 |
| 講習内容 | 学校教育における教育の情報化のこれからの課題について、新学習指導要領の内容を基に講義し、また、授業で役立つ情報教育やICTを利用した授業の内容と方法について、実習を交えて検討する。 | | |
| 到達目標 | 1) 情報化社会における学校教育の変化と課題を情報教育の視点から理解すること。 2) 新しい情報技術を利用した教育(授業)を構想し、指導する力量を培うことができる。 | | |
| 受講者への 事前連絡事項 | 本講習では個人のPCの持ち込み、利用はできません。 | | |
| 成績評価の方法 | <input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 | 認定試験に関して | <input checked="" type="checkbox"/> 講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。 |
| | <input type="checkbox"/> 実技考査 | | <input type="checkbox"/> 持ち込みは不可とする。 |
| | <input type="checkbox"/> 口頭試験 | | |
| | <input type="checkbox"/> その他 | | |
| | (備考) | | (備考) |